

2017年9月1日

報道関係者各位
プレスリリース

NPO 法人 和装を世界遺産にするための全国会議
(東京都千代田区丸の内1-2-1)

着付けができるのは“4人に1人”？ 「きものを自分で着られる人10万人キャンペーン」スタート

The screenshot shows the website's header with navigation links: 報 News, 署 Signature Rally, 出 Contents, 知 Knowledge, 簡 Interview, 話 About. Below the header is a banner for the 'Signature Rally' campaign. The main content area features a group photo of people in kimono, with the text: 'きものを自分で着られる人10万人キャンペーン' and '和装文化の普及と和装の着付け教育の義務教育化提言のために、着物を自分で着られる皆様からの提言賛同登録を募集しております。10万人の声を一つにして着付け教育を推進してまいりましょう。' Below this is a navigation bar with 'TOP > きものを自分で着られる人10万人キャンペーン登録フォーム' and a link to the registration form. At the bottom, there is a form field for 'お名前 (必須)' and a '送信' button.

この度、東京都認証NPO法人「和服を世界遺産にするための全国会議」では、「きものを自分で着られる人10万人キャンペーン」を開始しました。また合わせてホームページ (<http://omotenashi.or.jp/>) をリニューアルしています。

「着付けができる人は4人に1人」(※)とも言われています。自国の伝統衣装をこれだけ着られない国は珍しいのではないのでしょうか。このキャンペーンには「和装文化をもっと普及させて、自分できものを着られる人をもっと増やしたい」という思いがこめられており、ゆくゆくは義務教育に着付けを取り入れてもらう提言に繋げていきたいと考えています。

ホームページでは、この他にも、「世界遺産号」の新デザインや「移動着付け教室」(2018年1月頃より実施)など、新しいコンテンツを発表しています。



ホームページのトップ画面



世界遺産号の新デザイン(上)と移動着付け教室(下)

(※)『きもの』に関するアンケート(ネットリサーチのDIMS DRIVE/2006年調べ)

<http://www.dims.ne.jp/timelyresearch/2006/060302/index.html>

■ NPO法人 和装を世界遺産にするための全国会議について

日本の誇る服飾文化として、和装を世界の人々に認めてもらおう！と世界遺産の登録を目標にして活動中。2020年の国際的な大会に向けて、日本文化の世界的認知度を高めることも目指しています。

議長 : 吉田重久

住所 : 東京都千代田区丸の内1-2-1

(日本和装ホールディングス株式会社内)

電話 : 03-3216-0054 URL : <http://omotenashi.or.jp/>

■ 本件に関するお問い合わせ先 ■

担当 : 佐藤

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-2-1 東京海上日動ビルディング新館6F

NPO法人 和装を世界遺産にするための全国会議

日本和装ホールディングス株式会社内/全国会議事務局

TEL : 03-3216-0054 FAX : 03-3216-0057